

# 令和6年度「障害者雇用企業セミナー」開催報告

■ 開催日時： 令和6年10月24日(木) 13:30～16:30

■ 場 所： 国立職業リハビリテーションセンター

当センターでは、障害のある訓練生一人ひとりに個別のカリキュラムを作成し、個々の状況に合わせた訓練を実施することで、企業から求められる知識・技能・実務能力をもつ技能者の養成に取り組んでいます。また、事業主のみなさまには、障害者の雇い入れに関する支援を提供しております。

その一環として、今年度も、障害者雇用をご検討いただいている事業所のみなさまを対象とした「障害者雇用企業セミナー」を、下記の内容で開催いたしました。今回は、これまでのアンケート結果を踏まえ、参加いただいた皆様同士での交流会の時間を長く設定し、好評を得ることができました。

## 開催内容

1. 当センターの業務内容紹介
2. 職業訓練場面の見学
3. 当センターの修了生を雇用している事業所からの事例報告

事例報告

武州ガス株式会社（埼玉県川越市）

社長室人事チーム 小暮 実乃莉 様・酒井 信彰 様

当センター訓練生の採用のきっかけ、採用までのステップ、企業連携職業訓練を活用しての感想、定着までのサポートについてお話いただきました。

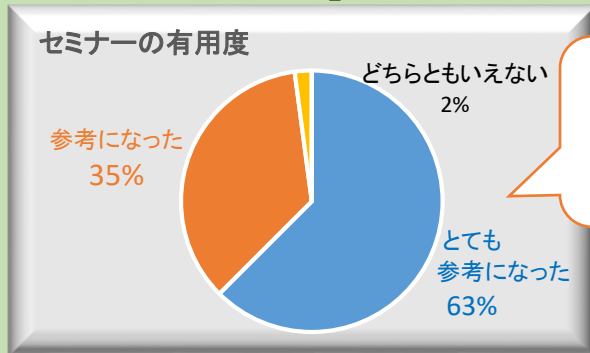
「業務の切り出し」の困難な業態においては、「特性ありき」での考え方が必要とのお話に共感が得られました。

4. 参加者交流会（グループディスカッション）

お忙しい中、33社・49名の参加をいただきました。ご参加いただきましたみなさまには、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。来年度も開催を予定しておりますので、ぜひご参加ください。

## 参加者のアンケート結果から

- セミナーの「有用度」を聞きました。



「とても参考になった」、「参考になった」を合わせて98%と、有意義に感じていただきました。

参加者交流会

- こんな感想をいただきました。

- ・実際に授業を見学できて、イメージが付きやすかった。
- ・（事例報告された企業様の発表を聞いて）業務の切り出しについて勉強になった。
- ・業務の切り出しが難しいため、職種や部門によっては「特性ありき」でマッチングを追求するのがよいかもしれない。
- ・各企業のとりくみ、苦労して成果を上げた点などを聞きことができた。
- ・交流会の場がもっと多くあるとうれしい。
- ・他部署の責任者と一緒に、再び訪問させていただきたい。